

2005年8月29日

報道関係者各位

CKD株式会社

<http://www.ckd.co.jp/>

共同開発のご案内

食品包装機械のトップメーカーであるフジキカイ（愛知県名古屋市：社長、生田芳規）とプリスター薬品包装機械のトップメーカーであるCKD（愛知県小牧市：社長、石田正範）の2社が共同で医薬品用高速ピロー包装機械を開発し、2005年9月1日から発売いたします。

共同開発は2004年4月からスタートし15ヶ月をかけて開発いたしました。

完成したピロー包装機械はプリスター薬品包装機械の毎分6000錠（FBP-600E）に対応した、毎分60袋（1袋は10錠シート10枚）の能力を持つ業界トップクラスの性能です。

ピロー包装機械は一連のプリスター薬品包装システムとして納入する為、CKDは従来からピロー包装機械を生産し多くの納入実績を持っていますが、CKDは今後プリスター薬品包装機械の開発・生産に注力し、集中投資することにし、ピロー包装機械は食品分野でトップクラスの納入実績をもつフジキカイに生産を委託します。

薬品業界向けのピロー包装機械の生産はフジキカイが行い、販売・サービス・メンテナンスはCKDが受け持ち、システム受注を強化していきます。

開発したピロー包装機械（HPL-60N）の特徴及び主要な仕様は下記の通りです。

年間販売台数：10～15台 年間販売金額：約5億円

<HPL-60Nの特長及び主要な仕様>

特長：「ピロー包装のノウハウ（フジキカイ）と医薬品包装のノウハウ（CKD）を集結した医薬品専用ピロー包装機械」

- ・ 品種切り替え性の追及 - 手動でも15分で品種切り替えが可能
- ・ 清掃性の追及 - トップシール部の清掃性を飛躍的に向上
- ・ 品質の追求 - フィルム蛇行を抑え、傷・しわのない出来映え

仕様

- ・ 能力 - 毎分6～60袋
- ・ 包装可能サイズ - 幅 30～93.5mm 高さ 3～60mm
- ・ フィルム幅 - 最大320mm
- ・ 主要オプション - 自動サイズチェンジ・フィルム自動継ぎ装置
乾燥剤供給装置・捺印装置 など

<ピロー包装について>

ブリスター包装（PTP包装）された薬剤の防湿などのために、一定量まとめてアルミ箔や樹脂フィルムで包装したものを。

- ・ ブリスター包装（PTP包装） - 錠剤やカプセル剤の包装の一つで、指で押し出して薬を取り出すもの。現在市販されている錠剤、カプセル剤の9割がブリスター包装となっています。



会社概要

株式会社 フジキカイ

代表取締役社長 生田 芳規

住 所 : 〒451-8568 名古屋市西区中小田井4-380

電話番号 : 052-502-1211

F A X : 052-502-2248

創 業 : 1946年(昭和21年1月)

設 立 : 1948年(昭和23年6月)

資 本 金 : 154,776,450円

従 業 員 : 512名

業 績 :	決算期	売 上	経常利益
	2005年3月	16,860百万円	437百万円

C K D株式会社

代表取締役社長 石田 正範

住 所 : 〒485-8551 愛知県小牧市応時2-250

電話番号 : 0568-74-1238

F A X : 0568-71-4322

創 業 : 1943年(昭和18年4月)

設 立 : 1943年(昭和18年4月)

資 本 金 : 89億43百万円

従 業 員 : 3,173名

業 績 :	決算期	売 上	経常利益
	2005年3月	77,204百万円	7,333百万円

【お問い合わせ先】

C K D株式会社

総務部 坪井または杉浦

TEL0568-74-1238 , FAX0568-71-4322

以上